

御柱祭を迎える たのめの里の真相に迫る



講師：古厩敬一氏（上田）

地区の様々な歴史を学習する「ふるさと歴史講座」を、地区センターで開催しました。今回は、「たのめの里」という名称の由来と「御柱祭のルーツ」をテーマにしたところ、31名という多くの皆様に御参加いただきました。憑史談会会長の古厩敬一氏に講師をお願いしたところ、貴重な資料をご提供いただき、わかりやすい説明をしていただきました。特に「御柱祭のルーツ」の説明では、祭りの様子や過去の法被を写真で紹介したところ、真剣な眼差しで画像を眺める参加者の姿が印象的でした。



画面を見つめる参加者

コロナウィルス感染防止のため、扉の開放や換気扇の常時使用などの感染対策を施し、講座を開催させていただきました。制約のある中、皆様にご理解いただけたことに感謝申し上げます。

北小野公民館便り

発行日
令和4年5月

たのめの歴史写真展

過去の憑の里を紹介する取り組みとして、『たのめの歴史写真展』を開催しました。筑摩地村役場や青木製糸場など20点ほどの写真が展示され、「懐かしい!」「昔はこうだった!」と足を止める来館者が多くいらっしゃいました。5月末まで展示をしていますので、地区センターにお越しの際は、ぜひご覧ください。



北小野公民館Facebookページ



写真提供者：青木俊樹氏（大出）

AEDの貸し出し

北小野公民館でAED1台を新しくリース契約しました。区や分館での行事でも貸出できますので、希望される方は北小野公民館まで問い合わせください。



春のプレゼント

松本国際高校の生徒さんからパンジーとペチュニアを寄贈していただきました。CAS活動（Creativity/Activity/Service）という学校活動の一環とのことです。春を彩る素敵なプレゼントをありがとうございます！



今回、寄贈していただいた松本国際高校IBコース3年の古田色歩さん（左）と高頭夏子（右）さん